

## オフィスシーティング

フィルム

# FIRME

## 取扱説明書

このたびはオカムラ製品〈フィルム〉をお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は〈フィルム〉を正しくお使いいただくためのガイドブックです。ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。また、常にお手元においてご使用されることをお勧めいたします。



適用製品		
	ニーチルトメカタイプ	ロッキングメカタイプ
エクストラハイバック	L434FE	L434GE
ローバックタイプ	L434FH	L434GH

okamura

## 安全にお使いいただくために(必ずお守りください)



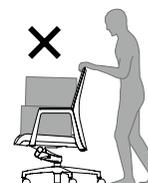
この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。



注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。破損や転倒によりケガをする恐れがあります。

- 踏み台や運搬具として使用しないでください。
- イスの上で立ち上がりたり、座面の前縁部に腰掛けたりしないでください。
- 座面以外に腰掛けしないでください。



破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらに注意してください。

- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。
- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。
- 部品が外れたまま使用しないでください。

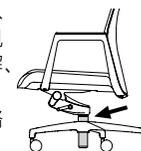
スキマや可動部には手や指を入れないでください。ケガをする恐れがあります。

- 特に座面裏の支基上部のスキマには、手や指をはさまれないようにご注意ください。



分解・修理はしないでください。

- 矢印に示す部品には高圧ガスが封入されており、異常を発見された場合、お客様での分解、修理等は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口にご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。



改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

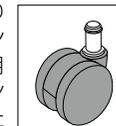
- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

キャスターについて

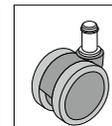
- キャスターは消耗品です。キャスターの交換は、有料で行なっておりますので、弊社販売窓口までお問い合わせください。
- ウレタンキャスターは、加水分解やカビの繁殖、紫外線などの影響により経時変化を起こし、亀裂・剥離などの劣化が発生します。経時変化の早さはご使用の環境によって大きくばらつきしますので、劣化がございましたら早めのキャスター交換を推奨致します。

Pタイルの床には

タイルの床では、ナイロンキャスターは滑りすぎて転倒する恐れがありますので、ウレタンキャスターをご使用ください。ナイロンキャスターはじゅうたん・カーペットなどの床に適しています。



ナイロンキャスター  
(標準品)



ウレタンキャスター  
(特注品)

## 設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。  
また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

### 屋内でのご使用をお願いいたします。

●屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

### 高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

●ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

●直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

●窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

### 水平を保つように設置してください。

●設置するときは、必ず本体を水平を保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。

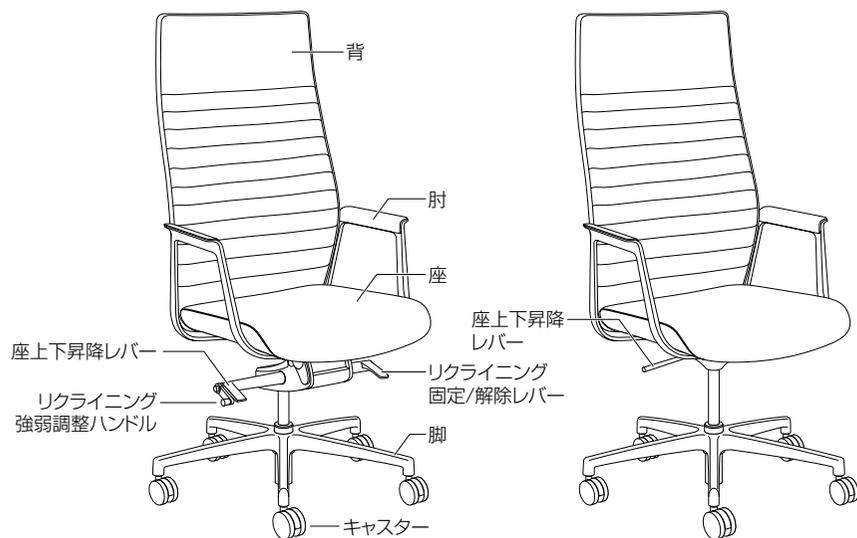
## 適切な換気の励行に関するお願い

- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

## 各部の名称

### ■エクストラハイバック ニーチルトメカタイプ

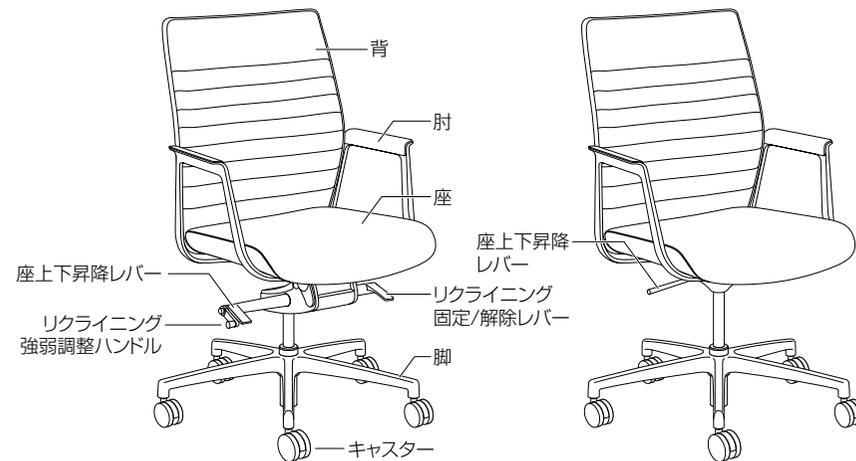
### ■ロッキングメカタイプ



## 各部の名称

### ■ハイバック ニーチルトメカタイプ

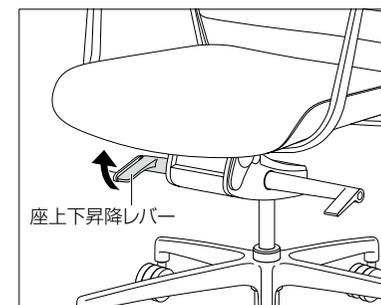
### ■ロッキングメカタイプ



## ニーチルトメカタイプのご使用方法

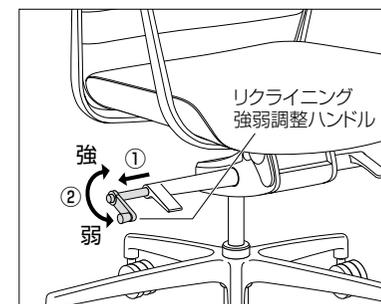
### ■座の上下調節

座の右下のレバー操作で調節できます。体重を掛けた状態でレバーを上へ引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座を上げるときはレバーを上へ引いて腰を浮かせた状態で行なってください。  
(上下ストローク：70mm)



### ■リクライニングの強弱調整

座の下のハンドルを、矢印①のように引っ張ります。その後、矢印②のように回転させることで、リクライニングの反発力が調整できます。時計まわりに回すと「強く」、反時計まわりに回すと「弱く」なります。

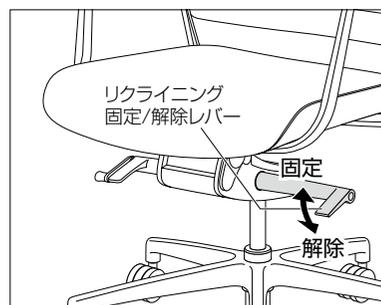


## ニーチルトメカタイプのご使用方法

### ■リクライニングの固定・解除

座った状態で、座の左下のレバーを下方に倒すと固定が解除されリクライニングし、上方に引くと固定されます。固定を解除するときは、レバーを下方に倒し、背に軽く体重を掛ければ固定が解除されます。

(リクライニング角度：16°、3段階固定)

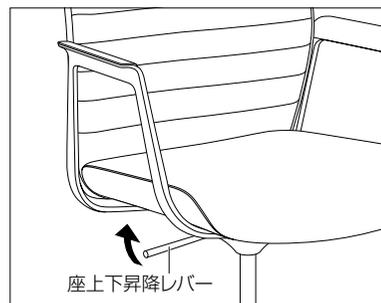


## ロッキングメカタイプご使用方法

### ■座の上下調節

座の右下のレバー操作で調節できます。体重をかけた状態でレバーを上を引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座を上げるときはレバーを上を引いて腰を浮かせた状態で行なってください。

(上下ストローク：90mm)



## 「故障かな?」と思う前にご確認ください。

不具合内容	確認事項	対処方法
座が上がらない。	座に体重をかけたまま操作していませんか?	腰を浮かせた状態で操作してください。
	座の位置が一番上の状態になっていませんか?	上限以下の高さでご使用ください。
座が下がらない。	座の前方に腰掛けた状態で操作しませんか?	座の中央部分に体重を掛け、操作してください。
	座の位置が一番下の状態になっていませんか?	下限以上の高さでご使用ください。
強弱調節ハンドルが回らない。	背にロックが掛かり、動かない状態になっていませんか?	座の左下にあるリクライニングストッパーを、固定から解除の状態にしてください。
背が動かない。	座の左下にあるリクライニング固定/解除レバーが固定状態になっていませんか?	座の左下にあるリクライニング固定/解除レバーを、固定から解除の状態にしてください。
	座裏のリクライニング強弱調節ハンドルが強になっていませんか?	リクライニング強弱調節ハンドルを、反時計回りに回して、弱にしてください。

## 「故障かな?」と思う前にご確認ください。

キャスターの転がりが悪い。	じゅうたん、カーペットの上でウレタンキャスターを使用していませんか?	じゅうたん、カーペットでご使用の場合は、ナイロンキャスターに交換してください。
	キャスターに異物(糸くずや毛糸など)がからみついていませんか?	異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。
キャスターが転がりすぎる。	Pタイルなど表面の硬い床でナイロンキャスターを使用していませんか?	Pタイルなど表面の硬い床でご使用の場合は、ウレタンキャスターに交換してください。
異音がする。	—	お買い求めの販売店、または支店にご相談ください。

## 主な材質と表面仕上

部 位		主な材質	表面仕上	
構造部材	背	フレーム	ポリプロピレン >PP< 金属(鋼)	— 粉体塗装
		座	インナーシェル	ポリプロピレン >PP<
	アウターシェル		ガラス繊維強化ポリプロピレン >PP-GF<	—
	補強材		金属(鋼)	メラミン焼付塗装
	支基	ニーチルトメカタイプ	金属(鋼) 金属(アルミニウム) >ADC<	メラミン焼付塗装 粉体塗装
		ロッキングメカタイプ	金属(鋼) 金属(アルミニウム) >ADC<	メラミン焼付塗装 粉体塗装
	支柱	金属(鋼)	メラミン焼付塗装	
	脚	金属(アルミニウム) >ADC<	ポリッシュ仕上げ	
	肘	本体	金属(アルミニウム) >ADC<	ポリッシュ仕上げ
		パッド	ポリプロピレン >PP<	—
張り材	布張り	布A	ウール90%、レーヨン10%	—
		布B	ウール30%、アクリル70%	—
	革張り	革	—	
クッション材	座	ポリウレタン >PUR<	—	
キャスター	車輪	ポリアミド	—	

※)〇〇<は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

## 末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、製品に不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

## ご使用上の注意とメンテナンスについて

- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず早めの増締めをしてください。
- 鋭利な物に、直接接触させることは避けてください。
- 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
- 水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ごまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- キャスターは消耗品です。キャスターの交換は有料で行なっておりますので、弊社販売窓口までお問い合わせください。
- 部品の交換について  
部品の交換およびアフターサービスについては、お買い上げの販売店または、(株)オカムラサポートアンドサービス【フリーダイヤル 0120-448-105】までご用命ください。

## お手入れについて

### 日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。

### お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などが無いことを確認してからご利用ください。
- ※革部については…
  - 革の表面がかさついたり、硬くなったりした場合は、表面の汚れを落とした後、市販の家具用クリーナーをお使いください。
  - 靴用クリーム、溶剤(シンナー・ベンジンなど)、車用ワックス、床用ワックスは使用しないでください。
  - 整髪料は革を傷めますので、ていねいに拭き取ってください。

### 著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液(1~3%)に濡らし、強く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

※革部については…

- 革部に飲み物や食べ物の汚れがついた場合は、すぐに水またはお湯で濡らしたタオルで拭き取ってください。長時間放置しておきますと空気で酸化したり、紫外線のため変化して、取り除くことが難しくなります。

※布張り材部については…

- 表面を軽く叩いた後、ブラッシングや掃除機でホコリを取り除くようにしてください。

## 製品コードラベル

本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。



## 保証の明細

### 1)保証項目

保証期間は、一般社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗
2年保証	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障
3年保証	構造体	強度・構造体に係る破損

※1 保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換にて対応させていただきます。

※2 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。  
(保証期間終了後の点検・修理責任は製品を所有される方にあります)

※3 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- 火災、天災による損傷の場合。
- 使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。
- 通常より過酷な使われ方をされた場合。(通常とは一般オフィス等での使用状態を想定)

※4 保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行なわれていることが前提となります。

### 2)修理用部品の保有期間について

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

## JOIFA標準使用期間

一般社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。

通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただきます場合も有ります。

JOIFA標準使用期間は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。詳しくは、JOIFAのホームページをご覧ください。

一般社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA) <http://www.joifa.or.jp/>

## アフターサービスについて(有料)

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は有料にて修理を承っています。早めの点検と修理をご用命ください。

アフターサービス・メンテナンス契約などについてのお問合せは

(株)オカムラサポートアンドサービス **フリーダイヤル ☎0120-448-105**

## 製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点をご相談ください。

よい品は結局おトクです

# オカムラ

株式会社 岡村製作所 オフィス製品部

ホームページアドレス <http://www.okamura.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は **フリーダイヤル ☎0120-81-9060**  
お客様サービスセンターへ 受付時間 9:00~17:20(土・日・祝日を除く)

172313  
2015-01